

# 9/11(日)安濃コース 平氏発祥伝説地 忠盛塚から安濃へ(約12km)



①忠盛塚  
平清盛の父忠盛が生まれた所と伝えられている。ここには忠盛の胎衣塚や産湯池があり、平氏発祥伝説地となっている。



②産湯池  
平清盛誕生の際に産湯を使ったと伝えられている。



③軽便道  
大正14年(1925)まで安東と片田を結んでいた軽便鉄道(安濃鉄道片田支線)の廃線跡が生活道路として使用されている。



④本願寺  
天台真盛宗。



⑤分都城跡(土塁)  
長野工藤一族・分部氏が居城した分都城は宅地化によりその痕跡はほとんど残っていないが、土塁の一部を利用した堀が面影を残している。



**忠盛塚**  
ここでバスを降りて、歩き始めます

バス乗車区間 津新町→忠盛塚  
津新町駅前から忠盛塚までバスに乗車します

※忠盛塚周辺には、駐車場はありません。



⑥平泉神社  
文安6年(1449)造営、祭神は大穴牟遲命。分部氏が氏神として崇敬。明治40年(1907)分部村の6社を合祀し村社となった。



⑦もくざい工房 森谷  
木工ろくろを使って創った作品や手作業で創った作品など、木の温もりや香りを楽しめる工房。



⑧孝女登世墓  
養親夫婦が病気がちで、13歳のときから奉公に出て家計を支えたという登世の墓。



⑨善福寺  
境内には旧国宝、現在は国の指定重要文化財の毘沙門天立像を安置。



⑩草生窯(くさわがま)  
焼きもの博物館。日常の食卓で重宝する食器類を中心に焼いており、ほかにも釉薬をかけたガラスの作品や電気窯の上絵の作品もある。



⑪安濃中央総合公園  
体育館、テニスコート、フットサルコート、野球場、多目的グラウンド、ゲートボール場の6つのスポーツ施設と芝生広場がある。万里の長城をイメージした城壁は、おしゃれな遊歩道。



⑫明合古墳  
5世紀前半の安濃川流域最大の首長墳で、二段築成の方墳で南北の両面に造り出しが付き、その特異な形状から「双方中方墳(そうほうちゅうほうふん)」とも呼ばれている。一辺約60メートル、造り出しを含めた全長は81メートル、高さは約10メートル。



⑬安濃郷土資料館  
安濃町地域の歴史・文化財を紹介しており、縄文時代から近世にかけてのたくさんの考古遺物のほか、民具・農具も展示されている。また同じ施設内には温泉施設も併設されている(有料)。

**スタート受付** ★  
近鉄津新町駅前  
9時～10時

**【行きのバス】三重交通バス津新町駅前③番のりばから忠盛塚まで乗車**

- 臨時シャトルバス(津新町駅前から忠盛塚行き)  
9:00から10:30まで、バス3台によるピストン輸送
- 定期路線バス  
9時12分(片田団地行き)、9時53分(平木行き)、  
10時8分(片田団地行き)  
運賃はいずれのバスでも大人290円、小児150円です。

**【帰りのバス】安濃総合庁舎前バス停から津新町駅前まで乗車**

- 臨時シャトルバス(津新町駅前行き)  
12:00から15:40まで、バス3台によるピストン輸送
- 定期路線バス  
12時44分(三重会館行き)、13時44分(三重会館行き)、  
15時44分(三重会館行き)  
運賃はいずれのバスでも大人390円、小児200円です。